

令和2年度 北海道国語教育連盟 全体事業計画

事務局長 葛西 孝之

1. はじめに

本連盟は全国の国語科教育の動向に目を向けつつ、全道各地で開催する研究大会を軸に道内の国語教育関係者の力を結集し、北海道の児童・生徒の国語力の向上に資することを事業の目的としている。

今年度は、10月9日（金）に、十勝・帯広において第75回北海道国語教育研究大会を開催する。十勝・帯広大会では、研究主題「言葉への自覚を高め、生きてはたらく言葉の力を育む授業の創造」のもと、昨年（令和元年度）の第74回札幌大会の成果を踏まえた実践的な研究交流と新しい学習指導要領に向けた活発な研究討議が期待される。

今後も、北海道の国語教育を向上・発展させていくために、学習指導要領に示される国語の目標や内容等について共通理解を図り、児童・生徒の国語力の状況を踏まえた実践的な協同研究を推進していく。

また、今後の北海道国語教育連盟としての持続可能な組織の継続と維持を図るため、組織体制のブラッシュアップを図る

2. 活動の基本方針

- 1) 北海道国語教育研究大会の成功を期し、文科省や道教委、教育関係諸団体との連携を密にするとともに、研究活動の充実に資する情報交流の活性化に努める。
- 2) 講師派遣の要請に積極的に対応するなど、各地区との連携を深めながら、国語教育の振興と充実に努める。
- 3) 新入会員の確保及び会費納入会員の拡充を図るなど組織強化に努める。
- 4) 国語教育に関わる実践資料の収集や国語教育の振興につながる調査活動に努める。
- 5) 国語教育に関わる新鮮な情報の発信に努め、積極的な広報活動に努める。
- 6) 令和2年度北海道国語教育研究大会の成功に向けて、道内各地との国語研究における連携を深める。
- 7) その他

3. 本年度の主な事業内容

- 1) 第75回北海道国語教育研究大会十勝・帯広大会の開催
- 2) 全道常任委員会・大会会員総会の開催
- 3) 各種研究大会・研修会への参加及び派遣
- 4) 機関紙及びホームページの充実
- 5) 日常の研究実践資料の収集・提供
- 6) 組織体制のブラッシュアップを図る⇒6部体制から4部体制への組織改革

【全道大会等の開催地】

- 令和2年度（第75回）十勝・帯広大会
- 令和3年度（第76回）上川・旭川大会
- 令和4年度（第77回）釧路大会
- 令和5年度（第78回）空知大会
- 令和6年度（第79回）函館大会
- 令和7年度（第80回）札幌大会
- 令和8年度（第81回）オホーツク大会
- 令和9年度（第82回）旭川大会
- 令和10年度（第83回）十勝・帯広大会